

# 1 自己評価及び外部評価結果

## 【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	2070102500		
法人名	社会福祉法人新志福祉会		
事業所名	グループホーム柳島 爐		
所在地	長野県長野市松代町西寺尾986番地1		
自己評価作成日	平成 29年 11月 5日	評価結果市町村受理日	平成 30年 1月 4日

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	<a href="http://www.kaisokensaku.mhlw.go.jp/20/index.php?action=kouhyou_detail_2016_022_kami=true&amp;JisyouCode=2070102500-00&amp;PrefCd=20&amp;VersionCode=02200&amp;PrefCd=20&amp;VersionCode=022">http://www.kaisokensaku.mhlw.go.jp/20/index.php?action=kouhyou_detail_2016_022_kami=true&amp;JisyouCode=2070102500-00&amp;PrefCd=20&amp;VersionCode=02200&amp;PrefCd=20&amp;VersionCode=022</a>
----------	---

## 【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	コスモプランニング有限公司		
所在地	長野市松岡1丁目35番5号		
訪問調査日	平成 29年 11月 24日		

## 【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

法人、高齢者事業部、事業所独自の理念を基に、利用者一人ひとりの生活を支え、住まいは違っても楽しく人生を送れると思って頂けるよう施設という枠を超えた事業所を目指して取り組んでいる。食事に関しては、介護士がメニュー、買出し、調理を一括して担当しているため、「施設での食事」といったイメージが少なく、家庭的な食卓となっている。栄養面での管理が必要な方にも、各関係者や管理栄養士との相談、指導などにより提供が可能となっている。それぞれのかかりつけ医とも連携を密にとり、利用者の方々の健康管理に努めている。家族との協力体制や地域の方々との交流など外出や訪問等積極的に取り入れ、閉鎖的な施設での生活とならないよう努めている。

## 【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

松代城址を始めとした史跡の町、長野市松代地区の、近くに千曲川が流れ周りを畑に囲まれた静かな場所に開設13年を迎えた当ホームがある。開設以来取り組んでいることとして「ここが家であること」に力を入れ、利用者一人ひとりのニーズを捉え、希望している生活を提供し、提供出来る喜びを感じながら支援に取り組んでいる。また、食事にも力を入れ、家に居て食べる食事にこだわりつつカロリーにもこだわり、通り一遍の食事を出すのではなく調理の内容を考え取り組んでおり、第一に野菜を多く使うこと、麺類等暖かい物を温かく頂くこと、利用者も買い出しに行き、お手伝いも家に居るのと同じように出来ることはやっていただき、職員共々楽しく食事の時間を過ごせるようにしている。訪問した時も昼食に使う野菜の下処理を職員と談笑しながら行っている利用者の姿を見ることができ、「家でもやっているからね」と笑顔で話もされ、和んだ雰囲気の中で生活している様子が窺えた。法人理念の「信頼」と母体の特別養護老人ホームの理念「ゆっくり、のんびり、ニコリ」を実践していることが感じられた。また、地域に開かれた施設を目指し、利用を希望する方や家族から話ができれば様子を伺い、ホームの見学も自由にしていただいている。

## V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1~55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します

項目	取り組みの成果 ↓該当するものに○印	項目	取り組みの成果 ↓該当する項目に○印
56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (参考項目:23,24,25) ○ 1. ほぼ全ての利用者の 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんど掴んでいない	63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができて (参考項目:9,10,19) ○ 1. ほぼ全ての家族と 2. 家族の2/3くらいと 3. 家族の1/3くらいと 4. ほとんどできていない
57	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (参考項目:18,38) ○ 1. 毎日ある 2. 数日に1回程度ある 3. たまにある 4. ほとんどない	64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (参考項目:2,20) ○ 1. ほぼ毎日のように 2. 数日に1回程度 3. たまに 4. ほとんどない
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (参考項目:38) ○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが拡がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている (参考項目:4) ○ 1. 大いに増えている 2. 少しずつ増えている 3. あまり増えていない 4. 全くいない
59	利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている (参考項目:36,37) ○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	66	職員は、生き活きと働けている (参考項目:11,12) ○ 1. ほぼ全ての職員が 2. 職員の2/3くらいが 3. 職員の1/3くらいが 4. ほとんどいない
60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (参考項目:49) ○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う ○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている (参考項目:30,31) ○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う ○ 1. ほぼ全ての家族等が 2. 家族等の2/3くらいが 3. 家族等の1/3くらいが 4. ほとんどできていない
62	利用者は、その時々々の状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らしている (参考項目:28) ○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない		